

知事コメント案

令和3年12月20日(月)

本日新たにオミクロン株の新規陽性者を1名確認致しました。12月17日に1例、18日に2例確認されたものを含め、県内では4例目となります。また、ゲノム解析から、1例目と4例目は濃厚接触者ではあるものの、同じオミクロン株であっても遺伝子レベルでは異なる箇所が多いことから、感染源が別にある可能性が高いと考えられます。

確認された陽性者はいずれもキャンプハンセン基地の関係者であり、国立感染症研究所の専門家からは、基地内でオミクロン株の感染が拡がっている恐れがあるとのことのご意見も頂いております。

本県では、医療関係者、県民、企業及び学校関係者等が懸命な努力を継続した結果、感染状況はようやく落ち着き始め、県内経済についても復活に向けて歩き始めているところです。

その様な中、米軍保健当局からの報告ではキャンプハンセン内で、直近1週間で186名の新規陽性者が確認される事態となっております。

国においては、オミクロン株対策として外国人に対する厳しい入国制限を延長する方針を示したところですが、地位協定で対象外となる米国軍人についてはその制限に含まれておりません。そのため、県としまして基地内での徹底した感染対策を以前より求めてまいりました。

しかしながら、もし基地内において十分に感染対策が徹底されておらずオミクロン株による感染が基地従業員や周辺住民を始め、県内へ拡大することとなれば、県民の心身を脅かし、懸命の努力を水泡に帰すような事態を招くこととなり、看過出来ないと考えております。

こうしたことから、日米両政府に対し私から、口頭で申し入れを行うこととしております。なお、申し入れは、先方と日程調整の上、明日の午前中に行うこととしております。

申し入れ先は、日本側が外務省の小田原 潔(おだわら きよし)副大臣に、米側が在日米軍沖縄地域調整官ジェームス・ビアマン中将です。

内容は、4点となります。1点目が、今回の新型コロナウイルス感染症

の感染が終息するまで、米本国等から沖縄県への軍人、軍属の移動を停止するとともに、停止までの間、水際対策を徹底すること。

2点目は、オミクロン株の感染者は無症状も多いとの情報もあることから、キャンプ・ハンセンに勤務する全ての軍人、軍属に対してPCR検査を実施してほしいということ。

3点目は、在沖米軍基地の健康保護態勢レベルを引き上げるとともに、まずはキャンプ・ハンセンに勤務する全ての軍人、軍属の基地外への外出を禁止すること。やむを得ず公務のため外出が必要な場合は、事前のPCR検査で陰性が確認されていることを条件とすること。

最後の4点目は、基地内において変異株スクリーニングができる体制を早急に構築すること。

特に4点目については、試薬など必要な資材を調達すれば、在沖米軍基地内で十分対応できると考えており、県としても技術的な協力ができますので、前向きな検討をお願いしたいと伝えたいと思います。

なお、今週23日から24日にかけては、沖縄県内の基地が所在する27の市町村と沖縄県で構成する「沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会」通称「軍転協」が、日米両政府に対して要請を行う予定があり、この問題についても、緊急要請を行う方向で調整を進めております。

県としましては、初期段階で変異株を封じ込めることが特に重要であると考えております。その為、陽性者は個室管理の下、入院治療を行い、濃厚接触者の方々にはホテルでの健康観察をお願いしています。

また、県総合運動公園の接触者PCR検査センターにおいて、濃厚接触者と指定されていない方でも、陽性者と接触のあった方やハンセン基地内の従業員の方は、無料で検査が受けられるよう体制を整えています。

加えて、特に不安を感じておられるであろうキャンプハンセン周辺の飲食店従業員の方々については、22日から3日間、臨時のPCR検査場を金武町内に開設し検査を実施してまいります。是非検査受検を強くお願いします。

先日県からお願いしました18、19日の基地従業員向けのPCR検査では、

土曜日に1名、日曜日に3名の陽性者が確認されました。変異株がどうかは現在調査中ですが、多くの県民の方が積極的に封じ込めのための検査にご協力頂いていることに感謝申し上げるとともに、米軍基地関係者に対する偏見や差別的な取扱いがないようお願い致します。

オミクロン株については感染力が非常に強いとされるほかは、現時点では不明な所も多く、予断を許しません。病原性が低下しているといった報道もありますが、高齢者など体力の弱っている方に感染すれば重症化する可能性は十分あります。

現状では、県民の皆様や事業者の皆様に活動制限を要請する段階にはありませんが、油断せず、マスクの着用など引き続き基本的な感染防止対策について、徹底していただきますようお願い致します。